

# 【学術セミナーのご案内】

(第4回大学院講義「顕微鏡学・質量分析学」)

## 脂質モデル膜の分子イメージング —細胞膜の脂質ラフト形成機構—

**村田 道雄 博士**

大阪大学大学院理学研究科化学専攻 教授

生体膜を含めた脂質二重膜の多くは、均質な液晶相ではなく、短寿命のナドメインを含むことが、生体膜およびモデル脂質膜を用いた最近の研究によって明らかとなってきた。講演者らは、細胞膜の構成脂質であるスフィンゴミエリン、フォスファチジルコリン、コレステロールで形成されるモデル膜を用い、蛍光イメージングと物理化学的手法を併用することによって、脂質ラフトとしてのナドメインの形成機構について検討を行っている。講演では、脂質二重膜の共焦点顕微鏡観察などの研究例を通じて、最近の研究成果をなるべく分かりやすく紹介する。

**日時： 5月17日(火) 18:00 ~ 19:00**

**場所： 講義実習棟 201 講義室**

上記のとおり、大阪大学大学院理学研究科化学専攻・村田道雄先生によるセミナーを開催いたします。最先端の蛍光イメージング手法を用いることで分かってきた生体膜の新しい理解をご紹介します。本セミナーは大学院講義の一環ではありますが、本学の教職員、医師、学生をはじめ、学外の方も自由に聴講できます。ふるってご参加ください。